20歳の門出

厳しい暑さの続いた今年の夏、8月15日に農村環境改善センターにおいて、平成11年度の成人式が行われました。

今年度の新成人該当者は68名、うち53名の方が出席され、久しぶりに顔を合わせた友人と話に花が咲いていたようでした。また、議会・教育関係者・恩師が来賓として招かれました。午前9時30分より式典が開かれ、村長より20歳を迎えてのお祝いと激励、そして「村を離れて勉強している人も、社会へ出て働いている人も、いつか月潟村に戻り活躍していって欲しい。」と会場の新成人に対する願いが述べられました。

また、恩師からは「今まで生きてきた人生よりも、もっと長いこれからの人生を精一杯生きていって欲しい」と激励の言葉をいただきました。

その後、新成人を代表して星野智也子さんへ記念品が贈られ、小島達宏さんより「それぞれ進む道は違っても、自分自身に誇りを持ち、成人としての自覚と責任の重要性を認識し、これからの人生を歩んで行きたい」と決意が述べられ、式典を終えました。

例年では式典終了後、祝賀会が開かれるのですが、今年は新成人の希望もあり、記念講演会が行われました。講師には、岩室村教育委員の有坂豊裕氏をお迎えして、『悔いなき人生』と題し、お話をしていただきました。

正午には、全員が戦没者に対し黙祷をささげ、その後、記念撮影をして和やかな雰囲気の中、今年度の成人式を終えました。

月形町児童交流事業
児童ら104人が親善交流

8月2日から6日まで、4泊5日の日程で、北海道月形町へ、5・6年児童92名と小松校長以下引率関係者12名の総勢104名が訪問、交流を深めてまいりました。

2日朝、保護者の見送りを受け、月潟村を出発、10時30分発のフェリーで北海道へ向け17時間の船旅。

3日午前4時過ぎ小樽港に到着、早朝の小樽運河を散歩一路札幌市内へ、大通公園と時計台を見学、市内ホテルで朝食と交流会のリハーサル。

9時30分過ぎ月形町役場到着、町長さん議長さんらの出迎えを受け、役場脇の旧樺戸集治監本庁舎と樺戸博物館本館を見学、当時の生活の様子を知りました。

バスの中からメロン畑や、すいか畑、花畑を見、交流会会場の月形小学校へ向かいました。学年別に分かれ昼食、甘い月形メロンもいただき感激していた様子。午後からは体育館へ移動、交流会に臨みました。

松田町長さんの歓迎のあいさつで始まり、月形町5小学校の校長先生や先生が紹介され、続いて月形町の5小学校の代表が工夫をこらしながら自分達の学校を紹介、来年月潟村へ行くのを楽しみにしているという学校、太鼓や角兵衛獅子をしている学校、やぎを飼育している学校など紹介を受けました。

月潟小学校からは、伝統芸能角兵衛獅子の紹介や、楽しい一年間の学校行事等の紹介をいたしました。又、一年生から四年生が書いた作文をプレゼントとして月形小の代表者に手渡しました。

続いて名刺を交換し、友達づくりをしていました。

続いての文化交流会では、知来乙小学校の樺戸太鼓が披露され、小学生とは思えない見事なバチさばきの演奏を聞きました。月形小学校ブラスアンサンブルの演奏もすばらしいもので、各地の大会に出場すると聞かされ感動を受けました。

最後に月潟小学校の「校歌」を歌い交流会を終了しました。

体験学習では、前日までの大雨でトマト畑に入れずトマトもぎ体験ができなく、トマトジュースの製造工場の見学と、熟した真赤なトマトを、おいしくいただきました。

続いて水辺の家前へ移動、ホームステイ受入れ家族と対面。「お願いしまーす。」と大きな声であいさつ、花火をもらって36戸のホームステイ先に向かいました。

翌4日朝、ホームステイ家族に見送られ、晴々とした元気な顔で集合、町長さん始め大勢の皆さんに見送られ月形町を後にしました。その後は札幌に戻り、円山動物園、雪印乳業工場見学、ルスツリゾートホテルで宿泊。

5日は、サイロ展望台で熊の木彫り体験。昭和新山、クマ牧場を見学、白老ポロトコタンではアイヌ民族の生活や道具、歌やおどりも見せていただきました。途中支笏湖に寄り、千歳道産市場で夕食と最後のショッピング、荷物も大分増えた様子。

午後8時15分苫小牧から秋田港経由で新潟へ向かい、翌6日午後3時新潟港着、午後5時全員元気で家族の待つ月潟小学校前に到着しました。

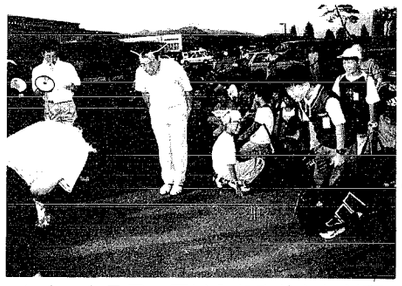
親元を離れ、児童はいろいろなことを体験し、多くのことを学んでくれたことと思います。

交流の一場面

▲みんなを代表してのあいさつ

▲月潟小校歌を合唱

▲名刺交換会



▲ホームスティ受け入れ家族と初対面

思い出

5年　羽入　徳子

私は、この旅で一番楽しかったのは「ホームスティ」かなぁと思います。なぜかと言うとすごくやさしくしていただいたからです。私は、それで心があたたかくなりました。

二番目は雪印乳業です。「牛乳のアイスはおいしいな。」と思いました。機械がいっぱいありました。

私は、この旅で貴重な事をいっぱいしてきたと思います。

5年　坂井　友美

わたしは、ひろのさんの家にホームスティをしました。ひろのさんは、やさしくて、にっこりしていてとてもよかったです。家でウノやトランプをしました。みんなにしょう品をわざわざくれて、よかったです。2才の小さい妹がかわいかったです。ひろのさんのお母さんがやさしく声をかけてくれてうれしかったです。

6年　石津　ひかり

私は、ほりさおりちゃんの家にホームスティしました。さおりちゃんの家の人は明るくて、やさしくて、楽しい家族でした。前に私の家にとまったあやちゃんもさおりちゃんの家に来ていて、いっしょにとまりました。焼き肉や花火がすごく楽しかったです。メロンもいっぱいいただきました。くつ下までもらいました。楽しい1日でした。

6年　高木　優

長い階段をおりて支笏湖に行きました。湖に夕日が映ってキレイでした。キレイだったので写真をとりました。そして、ぼくがおもしろいと思ったことは、プリンの形をした山「タルマエ山」がおもしろかったです。これもキレイだったので写真をとりました。そこにはボートがあったから、のったら楽しそうだと思いました。

6年　野沢　友梨香

私は、船の中でとてもおもしろかったことが、たくさんあります。自由時間のときに未咲ちゃんといっしょに船を見てまわりました。船はとても広くて何回も同じところを回っていました。ビデオ上映をしていたので未咲ちゃんと梓ちゃんといっしょに見ました。とてもおもしろかったです。

月形町交流事業のレポート

去る8月24日から27日にかけて、JAの青年部員が、姉妹町村の月形町を訪れ、当地のJA青年部員の方々と、「これからの農業・農村の役割」というテーマで意見を交換したほか、水稲の密植栽培や直播技術の実証圃視察及び地県から入植され、農業後継者として研修を受けておられる方の圃場も見学して来る等、日程的には慌しかったものの、大変有意義な経験をしました。

又、当日は樺戸神社祭ということで、月潟産の農産物が大好評だったこともご報告いたします。（青年部長　原　利浩）